巻末資料

1 三河家住宅のタイル 巻末1~5

2 三河家住宅の家具 巻末6~16

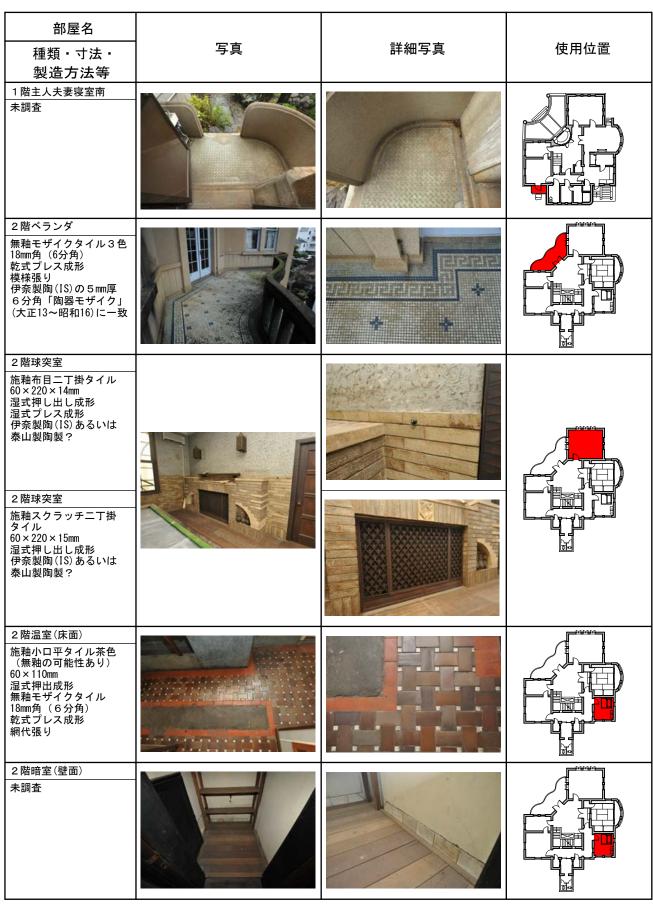
3 三河家住宅部分部位設定写真資料 巻末17~107



三河家住宅のタイル

部屋名			
種類・寸法・	写真	詳細写真	使用位置
製造方法等		2, 2, ,	
1階浴室(浴槽)			
笠木タイル 152×91mm t=11 鋳込み成形 名古屋製陶所製(刻印有)			
1階浴室(壁面・腰下)			
施釉モザイクタイル 25mm角(8分角) 乾式プレス成形 伊奈製陶(IS)施釉モザイク (昭和4~17)に一致			
1階浴室(壁面・腰上)	I I		
ラスモザイクタイル 12mm角 (4分角) t=1mm 乾式プレス成形 伊奈製陶(IS)ラスモザイク (昭和10~15)に一致?			
1階浴室(壁面)			
モザイクタイル 泰山製陶所製 下地のラスモザイクは セットで施工			
1 階便所(床面)			
無釉タイル 75mm角 (八角形) 24mm角 (8分角) 乾式プレス成形 伊奈製陶(IS)では昭和3年 頃から製作			
1階便所(壁面) 施釉タイル平 150mm角 (5寸角) 竹割ボーダー 幅×150mm ボーダータイル 40×150mm 乾式プレス成形 淡陶(DK)等製			

三河家住宅のタイル



三河家住宅のタイル

部屋名			44-11-11
種類・寸法・ 製造方法等	写真	詳細写真	使用位置
2階化粧室(床面)			
施釉モザイクタイル 4 色 45mm角 乾式プレス成形 戦後製			
2階化粧室(壁面)			
施釉タイル平 150mm角(5 寸角) 竹割ボーダー 幅×150mm ボーダータイル 40×150mm 乾式プレス成形 淡陶 (DK) 等製			
2階便所(壁面)			
施釉タイル平 150mm角(5寸角) ボーダータイル 40×150mm 乾式プレス成形 淡陶 (DK) 等製			
3階ベランダ			
セメントタイル			
3階便所(床面)			
無釉タイル 75mm角(八角形) 24mm角(8分角) 乾式プレス成形			
3 階便所 (壁面) 施釉タイル平 150mm角 (5寸角) 竹割ボーダー 幅×150mm ボーダータイル 40×150mm 乾式プレス成形 淡陶 (DK) 等製			
		ウカイル	

三河家住宅のタイル

部屋名	- - 写真	詳細写真	使用位置
種類・寸法・ 製造方法等	기 부	计州子具	使用位值
3階洗面室(床面)		YYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYY	
無釉タイル 75mm角(八角形) 24mm角(8分角) 乾式プレス成形			
3階洗面室(壁面)			
施釉タイル平 150mm角 (5寸角) 竹割ボーダー 幅×150mm ボーダータイル 40×150mm 乾式プレス成形 淡陶 (DK) 等製			
3 階塔屋階段室			
未調査			
岩屋(北·床面) 未調査			
岩屋(中央・床面) 未調査			

三河家住宅のタイル

※「三河家住宅のタイル」 (巻末 $1\sim5$)は、株式会社LIXILが平成 2 4 年 1 0 月 2 0 日に行った現地調査をもとに作成。



番号	1	
品名	テーブル	
部屋名	不明 [1階応接室]	
W/D/H	時代 破損	
φ 602/-/635	3	С

簡素な意匠。中古か。応接室用と考えられるが、セットの椅子は不 明。



番号	2		
品名	ダイニングチェア		
部屋名	1階食室 [1階食室]		
W/D/H	時代 破損		
445/475/1, 010	① A		

備考

生地は張替えられている。脚の意匠は食室の家具に共通。



3	
鏡台椅子	
1 階脱衣室化粧室?	[1階主人書斎兼客室]
時代	破損
1	В
	1階脱衣室化粧室?

備考

NO.15「鏡台」とセット。座面の布地は劣化。裏の合板(後補)が外れかけている。接合部にゆるみアリ。



番号	4		
品名	飾棚		
部屋名	1階食室 [1階食室]		
W/D/H	時代 破損		
740/460/800	① C		
	•		

備考

No.11「飾棚」と同じ意匠、塗装。「三越」銘板。



番号	5–1	
品名	戸棚(下)	
部屋名	2階応接室? [1階脱衣室化粧室]	
W/D/H	時代	破損
975/350/710	3	С

備考

中華風の意匠。赤味のある茶色。



番号	5–2		
品名	戸棚(上)		
部屋名	2階応接室? [1階脱衣室化粧室]		
W/D/H	時代 破損		
940/330/780	3		С

中華風の意匠。赤味のある茶色。



番号	6		
品名	飾棚		
部屋名	主人夫妻寝室? [1階主人書斎兼客室]		
W/D/H	時代	破損	
380/375/740	2	C	

備考

洋風の意匠。No. 40「テーブル」とNo. 41「椅子」の脚の意匠と色味が近い。



番号	7		
品名	飾棚		
部屋名	2階応接室? [1階食室]		
W/D/H	時代 破損		
420/425/640	3		С

備考

中華風のデザイン。赤味のある茶色。



品名 ミシン 部屋名 不明 [1階主人書斎兼客室] W/D/H 時代 破損	番号	8		
W/D/H 時代 破損	品名	ミシン		
	部屋名	不明 [1階主人書斎兼客室]		
	W/D/H	時代 破損		
810/430/750 (2) B	810/430/750	2	В	

備考

内部に「SINGER 15188 SIMANCO」ミシンが収納。台にはキャスター付。



番号	!	9
品名	棚	
部屋名	不明[2階夫人室]	
W/D/H	時代	破損
907/298/798	3	В

備考

意匠が簡素。中古か。和室用の意匠。

三河家住宅の家具



番号	10	
品名	角棚	
部屋名	1 階応接室?[1 階応接室]	
W/D/H	時代	破損
490/490/1, 440	3	С

薄い茶色。扉のつまみ意匠はNo.018「洋服箪笥」に類似。



番号	1	1
品名	飾棚	
部屋名	1階食室[1階食室]	
W/D/H	時代	破損
758/332/1, 442	1	A

備考

No.4と同じ意匠、色。改造している。「三越」銘板。



番号	12	
品名	ライティングデスク	
部屋名	不明[1階主人書斎兼客室]	
W/D/H	時代	破損
695/(185)/1,090	1	В

備考

建付け不良、吊り金具に破損あり。塗装は薄い茶色。「三越」



番号	13	
品名	ホールスタンド	
部屋名	1階廣間階段室[1階食室]	
W/D/H	時代	破損
1, 203/(248)/1, 880	1	В

備考

革張りの範囲の劣化が顕著。小修繕で展示可。傘立て、鏡、帽子掛、 収納が可能。塗装は濃い茶色。「三越」銘板。



番号	14	
品名	箪笥	
部屋名	不明[1階廣間階段室]	
W/D/H	時代	破損
1, 213/505/1, 430	2	A

備考

蟻害顕著。扉欠失。引出しのつまみがNO.5-1、5-2、7、49と共通。

三河家住宅の家具



番号	15	
品名	鏡台	
部屋名	1 階脱衣室化粧室?	[1階主人書斎兼客室]
W/D/H	時代	破損
1, 074/356/1, 665	1	В

No.3「鏡台椅子」とセット。塗装は赤味のある茶色。両脇鑑は可動。 三面鏡。「三越」銘板。



番号	16	
品名	ダイニングテーブル	
部屋名	1階食室 [1階食室]	
W/D/H	時代	破損
2, 400/1, 000/700	1	В

備考

食卓。長手方向に伸縮する。天板に傷跡が多い。「三越」銘板。



17	
角飾棚	
1 階主人書斎兼客室	[1階主人書斎兼客室]
時代	破損
1	В
	1階主人書斎兼客室

備考

建付け不良。金具、装飾部に破損あり。脚のデザインは書斎の家具に 共通のもの。塗装は濃い茶色。「三越」銘板。



番号	18	
品名	箪笥	
部屋名	1 階主人夫妻寝室?	[1階廣間階段室]
W/D/H	時代	破損
2, 117/533/1, 800	2	A

備考

No. 10「棚」と引出しのつまみデザインが類似。部材の欠失や小さな破損が多数見受けられる。



番号	19	
品名	書棚	
部屋名	1 階主人書斎兼客室	[1階主人書斎兼客室]
W/D/H	時代	破損
1, 140/390/2, 000	1	С

備考

脚のデザインは書斎家具に共通のもの。塗装は濃い茶色。棚板を外した状態で扉を開けると前のめりになる。「三越」銘板。



番号	20	
品名	箪笥	
部屋名	不明[1階主人書斎兼客室]	
W/D/H	時代	破損
1, 544/539/1, 861	2	В

三つに分解可。それぞれに持ち手が付く。装飾部材に欠失あり。合板 は剥離している。色は薄めの茶色。「二共タンス店」貼り紙。



番号	21	
品名	書棚	
部屋名	1 階主人書斎兼客室	[1階主人書斎兼客室]
W/D/H	時代	破損
1, 708/391/2, 000	1)	В

備考

脚のデザインは書斎家具に共通。裏の合板は剥離している。室内の配管を避ける切欠きあり。ステンドグラスはゆるんでいる。「三越」銘板。



番号	22a	
品名	箪笥	
部屋名	不明 [1階主人書斎兼客室]	
W/D/H	時代	破損
1, 303/504/1, 860	2	В

備考

No. 20「箪笥」と仕様は同じ。姿見なし。二つに分解可。それぞれに持ち手が付く。塗装は薄めの茶色。「二共タンス店」貼り紙。



番号		2:	2b
品名	箪笥		
部屋名	不明	[蔵]	
W/D/H		時代	破損
1, 303/504/1, 860		2	A

備考

No. 20「箪笥」と仕様は同じ。姿見なし。二つに分解可。それぞれに持ち手が付く。塗装は薄めの茶色。「二共タンス店」貼り紙。



番号	23	
品名	角棚	
部屋名	1階食室 [1階食室]
W/D/H	時代	破損
(1, 149)/(1, 009)/1, 690	1	A

備考

隅の脚欠失。引出し一部欠失。その他にも破損箇所多数。塗装は濃い 茶色。「三越」銘板。



番号	24	
品名	組立式ベッド(×2台)	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
901/1, 936/907	3	С

ボードの一部は籐製。No. 27「小椅子」と同じ装飾が付く。破損は全体に軽度。接続用の金具に発錆あり。



番号	25	
品名	ソファー(×2脚)	
部屋名	2階球突室? [2階球突室]	
W/D/H	時代	破損
774/770/935	1	A

備考

表面革張りの劣化が顕著。展示用でも張替えが必要。肘掛尖端の飾り はカーテン用と同じもの。セットのテーブルは不明。



番号	26	
品名	椅子(× 2 脚)	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
560/590/84	3	A

備考

中華風の意匠。背もたれに籐。座面革張りの劣化顕著。展示用でも張替え必要。 2 脚とも脚に蟻害あり。塗装は赤味のある茶色。



番号		27
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
434/421/575	3	В

備考

布地はベロア風。簡素なデザイン。背もたれの装飾は NO.24「組立式ベッド」と同じ。力布は三越製のものと似ている?(No.32「ソファー」など)。



番号	28	
品名	椅子(× 2 脚)	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
320/430/720	2	A

備考

中古の家具。脚の蟻害が顕著。その他脚つなぎの破損、座面布地劣化、合板の剥離などあり。蔵に保管されていた。「マルニ木工」のシール(昭和8-27[1933-1952])付。



番号		29
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
432/480/1, 090	3	A

脚に蟻害あり。座面革張りは劣化顕著。張替え必要。中華風の意匠。 脚のデザインはNO.7「飾棚」と同じ。背もたれは籐。塗装は赤味のある茶色。



番号	3	30
品名	飾台	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
332/332/886	3	A

備考

天板蟻害大。展示用でも張替え必要。中華風の意匠。塗装は赤味のある茶色。



番号	31	
品名	組立式ベッド(×2台)	
部屋名	1 階主人夫妻寝室 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
968/2, 120/900	1	Α

備考

蟻害大。マット欠失。繰形欠失。足のデザインがNo. 18「箪笥」NO. 40「テーブル」と共通。ボードの装飾は階段室の簓桁石膏彫刻と同じもの。



番号	32	
品名	ソファー(×2脚)	
部屋名	1階廣間階段室 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
(770) / (750) /610?	1)	A
	•	

備考

布地は張替え必要。木部は健全。No.34とセット。展示には問題なし。 古写真にて配置が確認できる。足はタイル張床に置くことを考慮して か、鉄の突起が付いている。



番号	33	
品名	ソファー(×2脚)	
部屋名	1 階主人書斎兼客室	[蔵]
W/D/H	時代	破損
1, 040/ (722) /868	1	Α

備考

もう1脚は蟻害大。再用は困難。また、同様のデザインの長椅子も蟻害が大きく、再用は困難。布地は抹茶色、脚は書斎家具に共通のもの。修理を施せば展示は可能か。



番号	3	4
品名	ソファー	
部屋名	1 階廣間階段室 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
1, 970/850/610	1	A

布地は劣化顕著だが、木部は健全か。展示での再用を検討。No. 32とセット。細部意匠も同じ。古写真で配置が確認できる。



番号	35	
品名	書斎机	
部屋名	1 階主人書斎兼客室 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
1, 475/(910)/585	1)	Α

備考

細部に欠失、破損が散見される。他の書斎家具と意匠は共通。塗装は 濃い茶色。



番号	;	36
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
560/630/710	3	С

備考

籐椅子。籐が劣化。使用は不可だが、展示には問題なし。



番号	3	37
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/H	時代	破損
φ 345/ (555)	1)	В

備考

革張りの劣化顕著。張替え必要。用途不明。塗装は濃い茶色。書斎の可能性もあるが、他に比べ細部意匠が簡素。「三越」



番号	3	38
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
592/(1, 315)/(990)	3	В

備考

籐の寝椅子。No. 36「肘掛椅子」と同じ仕様。展示には問題なし。



番号		39
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
309/374/827	2	С

子供用の椅子か。布地はベロア風。布地の劣化や裏の布地の欠失など破損はあるが、木部は健全。座面に「マルニ木工」マーク(昭和8-27[1933-1952」)あり。



番号	40	
品名	テーブル	
部屋名	1 階主人夫妻寝室? [蔵]	
W/H	時代	破損
φ 543/641	2	В

備考

天板が外れる。足のデザインがNo. 18「箪笥」No. 31「組立式ベッド」、No.41「椅子」と同じ。塗装は薄い茶色。



番号	41	
品名	椅子	
部屋名	1 階主人夫妻寝室?	[蔵]
W/D/H	時代	破損
430/480/813	2	С

備考

脚のデザインはNo.6「飾棚」と同じ。布地劣化、塗装剥落あり。展示は可。力布(青線2本に中央に赤線1本)は三越製のものと共通。



番号	42	
品名	ワゴン	
部屋名	1 階食室又は台所配膳室 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
440/(637)/823	1	В

備考

木部接合部に破損あり。タイヤゴム劣化顕著。タイヤには「OKUMAGO」 印あり。脚デザインは他の食室家具と共通。



番号		43
品名	椅子	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
420/410/730	3	С

備考

座面はベロア風。塗装は透明ニス程度か。他に共通性の強いデザインの椅子がない。



番号	44	
品名	脚付火鉢	
部屋名	不明 [蔵]	
W/H	時代	破損
φ310/600	3	С

中は銅製桶。若干和風の意匠。あまり共通性の強い他の家具は現存しない。



番号	45	
品名	角棚	
部屋名	2階球突室? [蔵]	
W/D/H	時代	破損
760/(550)/995	1	С

備考

棚板受け破損。脚と下部の縁デザインはNo.25「ソファー」と共通。同 じ部屋に配置か。塗装は薄い茶色。「三越」銘板。



4	.6
テーブル	
不明 [蔵]	
時代	破損
2	В
	テーブル 不明 [蔵] 時代

備考

天板剥離(にかわの劣化)。No. 40「テーブル」とデザインの共通性あり。脚のデザインは他の家具に共通のものが現存しない。



番号		47
品名	籠	
部屋名	不明 [蔵]	
W/D/H	時代	破損
560/442/660	3	С
	•	

備考

若干の破損あり。



番号	4	48
品名	座卓	
部屋名	不明 [蔵]	
W/H	時代	破損
φ 736/255	3	В

備考

天板中心は円形板が取り外せる (φ215) 金具に発錆あり。

三河家住宅の家具



番号	49	
品名	テーブル	
部屋名	2階応接室? [蕭	支]
W/D/H	時代	破損
757/453/440	3	С

中華風の意匠。塗装は赤味のある茶色。



番号	50	
品名	衝立	
部屋名	2階夫人室? [蔵]	
W/D/H	時代	破損
408/22/1, 155	3	В

備考

葦。桟木にゆるみ。蝶番は真鍮釘止め。



番号	51	
品名	座卓	
部屋名	2階夫人室? [蔵]	
W/D/H	時代	破損
895/895/323	3	С

備考

洋館で使用した家具か不明。中華風だが、他に同様の意匠の家具は現存しない。

※部屋名欄の[]内は、寄付当時の部屋配置 時代 ①:昭和初期 ②:戦前〜戦後 ③:不明 破損 A:全体 B:部分 C:劣化